

# ミネベアミツミグループのCSR

## 基本的な考え方

ミネベアミツミグループは、企業の使命とは法令の遵守だけではなく、企業倫理に則した公正かつ、適切な事業運営を通じて、地球環境および人類の持続可能な発展に貢献することと考えています。この使命を果たすため、当社グループでは、社是として位置付けた「五つの心得」と、これを基本とした「ミネベアミツミグループのCSR基本方針」および「ミネベアミツミグループのCSR実践に向けた活動方針」を策定し、取り組みを進めています。

2015年4月に、「CSR実践に向けた活動方針」を改定しました。製品を通じて社会にプラスとなる価値をつくるという考えに基づき、「製品を通じた社会価値の創造」の項目を追加しています。

また、2012年に参加を表明した国連グローバル・コンパクトの10原則や、2015年に国連持続可能な開発サミットにおいて採択されたSDGs(持続可能な開発目標)についても重要な考えと位置付け実践に努めています。

### 五つの心得

- ◎ 従業員が誇りを持てる会社でなければならない
- ◎ お客様の信頼を得なければならない
- ◎ 株主の皆様のご期待に応えなければならない
- ◎ 地域社会に歓迎されなければならない
- ◎ 国際社会の発展に貢献しなければならない

### ミネベアミツミグループのCSR基本方針

ミネベアミツミグループは、社会を支える精密部品メーカーとして、「信頼性が高く、エネルギー消費の少ない製品を安定的に供給し、広く普及させる」ことを通して、地球環境および人類の持続可能な発展に貢献します。

### ミネベアミツミグループのCSR実践に向けた活動方針

#### 1) 「五つの心得」と「行動規範」

CSR活動の推進に当たっては、「五つの心得」を基本として、適切な組織統治のもと、ミネベアミツミグループ「行動規範」を遵守していきます。

#### 3) 継続的改善と意識向上

ミネベアミツミグループの社会的責任、取り組むべき重要課題を理解した上で達成すべき目標を掲げ、実行とレビューを繰り返して、CSR活動を継続的に改善していきます。また、こうした活動を通して、従業員一人一人のCSRIについての意識向上を図っていきます。

#### 2) 製品を通じた社会価値の創造

社会を支える精密部品メーカーとして、「信頼性が高く、エネルギー消費を減らす製品」を積極的に開発し、広く普及させます。

#### 4) ステークホルダーとの対話

ステークホルダー(従業員、お客様、株主の皆様、地域社会、国際社会、お取引先様、環境など)との積極的な対話を通して、その期待・要請に応えるとともに、企業活動の透明性向上と説明責任を果たしていきます。

#### ◆ ミネベアミツミグループのステークホルダー



#### ◆ 国連グローバル・コンパクトの支持



#### ◆ SDGsの支持





## ミネベアミツミグループのステークホルダー

ミネベアミツミグループは、社是の「五つの心得」で示されている「従業員」「お客様」「株主の皆様」「地域社会」「国際社会」のほかに、「お取引先様」およびわたしたちの社会を支えている「環境」をステークホルダーとして分類しています。当社グループでは、CSR活動に取り組む上で、各ステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、その期待に応えることが欠かせないと考えています。

## CSR推進体制

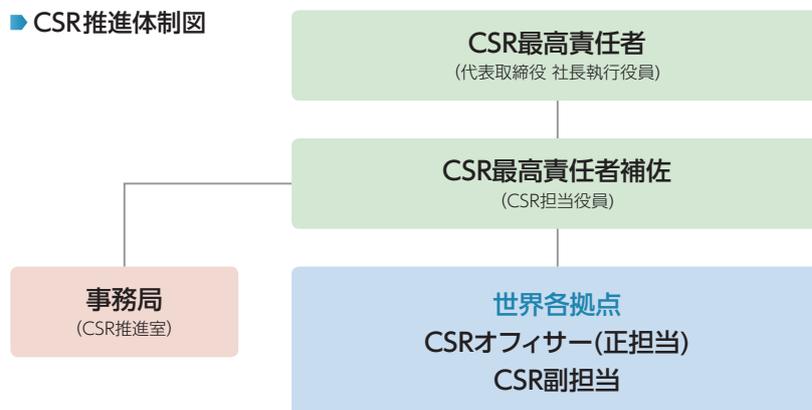
ミネベアミツミグループは、「ミネベアミツミグループのCSR基本方針」および「ミネベアミツミグループのCSR実践に向けた活動方針」を基にCSR活動を推進するために、最高責任者を社長執行役員、最高責任者補佐をCSR担当役員とするCSR推進体制を構築しています。

また、CSR体制のさらなる強化と社内推進活動の発展などを行う事務局として、CSR推進室を設置しています。各拠点でCSR活動の啓発と現状把握を行うCSRオフィサー（正担当）、CSR副担当と連携し、グローバルでのPDCAマネジメントを推進しています。引き続きCSR活動を推進するため、グループ全体での体制の強化に取り組んでいきます。

## サステナビリティ推進部門の新設

2019年4月、ミネベアミツミグループとして持続可能な社会の発展に貢献すること、監視業務と執行業務を分離しガバナンス体制を強化することを目的に、サステナビリティ推進部門を新設しました。

### CSR推進体制図



## マテリアリティの特定

ミネベアミツミグループでは、国際社会の要請やステークホルダーとのコミュニケーションを鑑み、当社グループの果たすべき社会的責任の重要な課題を特定し、CSRをより強力に推進する準備を進めてきました。2019年度、自社にとっての重要性とステークホルダーにとっての重要性をそれぞれ考慮し、当社グループが重点的に取り組むマテリアリティ（重要課題）を特定しました。（詳細はP.7をご覧ください）

## グループ内でのCSR浸透活動

ミネベアミツミグループは、CSR推進活動の目標に対する、各部門の実施担当者を集めたCSR勉強会を2012年度より実施しています。

2018年度は年2回発行される社内報においてCSRの啓発をしたほか、ミツミ電機の国内外拠点のCSRオフィサーを通して、CSRの社内浸透活動を実施しました。また、新入社員や中途採用社員の入社時に研修を実施しています。

## 今後の課題・目標

グローバルに事業を展開するミネベアミツミグループとして、2019年4月に当社グループ入りした株式会社ユーシンとともに国際的な基準にのっとったCSRの推進を目指し、マネジメント体制の強化やCSRの啓発・浸透活動を進めます。

また、特定したマテリアリティへの取り組みを通し、SDGsの達成に向けて貢献し、事業を通して社会課題の解決に取り組んでいきます。